

# 磐城時報

編輯 石城郡 磐城町 田中 弘成  
印刷 石城郡 磐城町 加納 活版所  
發行 石城郡 磐城町 加納 活版所  
電話 一四四  
廣告料 一行十四字 一月金拾拾錢  
日刊 (日曜 祭日) 休刊

## 政友派の候補者 井上田子、赤坂三氏 けふ空前の盛會を極めた 縣會議員候補者豫選會

石城郡政友會の縣會議員候補三候補者の挨拶があり、終つて者豫選會は十日午後一時から平木村代議士、鈴木支部幹事長を町聚樂館に開いたが集るもの各の他の激勵演説あり午後四時散町村から一千余名で石城政友會會した。

### 佐藤庄太郎 後援會總會

石城郡好間村大字川中子字中島喜重姪大倉千代子(三ツ)は九日午前九時頃頃實母に連れられて午前九時頃頃實母に連れられて親戚に當る下小川大字關場大森春保方の祭の祝ひに赴き戶外で遊んでるうち附近を流れてる小川江筋の水路に轉落溺死した。

## 石川德壽氏の出馬で 大平元縣議憤慨

けふ窪田で對策協議  
或ひは立候補か

石城民政黨の郡南候補者は鷲清南を根據として石川德壽氏の向昇、小松章氏等が何れも辭退しふを張つて斷然出馬するに至るたので結局湯本町から石川德壽ではないかと察せらるゝに至つ氏が出馬する事に決定した事昨た。

### 松本氏 正式届出

石城郡に於ける社民黨支部並に四倉南市場九日取引は百五十四貫、最高三十四圓三十錢、最低二十八圓八十錢、平均三十一圓九十錢である、尙市場は来る十日午後八時頃石城郡内郷村大字

### 好間消防組 金馬簾授與

石城郡好間村消防組では昨年十二月から本年四月まで延人員二千五百名出動し産業道路改修に努めたので金馬簾を授與さるゝ事になつた。

### 幼兒溺死

石城郡好間村大字川中子字中島喜重姪大倉千代子(三ツ)は九日午前九時頃頃實母に連れられて午前九時頃頃實母に連れられて親戚に當る下小川大字關場大森春保方の祭の祝ひに赴き戶外で遊んでるうち附近を流れてる小川江筋の水路に轉落溺死した。

### 瀧三郡の 木炭検査數

瀧三郡木炭同業組合調査の八月分木炭検査數は石城郡五萬八千九百二十六俵、双葉五萬二千七百七十八俵、相馬八千七百七十二俵で前年八月より五萬俵の増加である。

### 四倉南市場取引

石城郡小名濱町字橋本小野徳次み外して轉落し左脚を離れ骨部所有貨物自動車運轉手宮城折し平上田醫院で股から切斷し縣伊具郡北郷村豊田勝利(二三)で治療中である。

## 盆踊り連の大喧嘩 竹槍で突かれ惨死 一名は短刀で頭を斬らる 藤沼醫師等死体解剖

昨夜上釜戸不動尊祭典の慘劇

石城郡植田町字江畑松田治(一)で股から下腹部を突かれ其場で(二)同高木正秋(二〇)同高木絶命した。重傷を負つた吉田新金彌(二二)同秋山秋月(十八)のは泉村の實家に運び治療中である。急報に接し植田署から岡部四上等は九日午後九時頃頃渡邊村。急報に接し植田署から岡部大字上釜戸不動尊祭典の祭典の署長以下急行加害者四名を逮捕盆踊りに行き泉村大字温吉田新目下植田署に留置し取調中(二二)渡邊村大字上釜戸鈴木平である、一方平橋事務局から十日治(二五)の兩名等と衝突し口論午前十時藤沼原署署判事、市川檢となり格闘の末吉田新(二二)は事等は書記二名並に藤沼醫師と短刀で頭部を斬られ瀕死の重傷共に現場に至り死亡した鈴木平を負ひ、鈴木平治(二五)は竹槍治の死体解剖を行つた。

## 過般の遺恨ばらしに 豫め用意して行つた 喧嘩を起した原因

盆踊りの連中が死者を出した程宮地内を通行中泣き叫んでる大喧嘩を演じた原因について子供を發見し身許不明のため平は植田署で目下取調中である署へ送りとどけたが、右は同村が、過般渡邊村上釜戸の諏訪神綴炭坑夫由井田忠藏長男義雄(社典の際前記の一團は盆踊り四ツ)と判明八日朝家人に引渡に至り口論を始めたが大事に至らず物別れとなつたもので植田町の松田、高木、高木、秋山の四名等はそれを遺恨に思ひ九日夜の盆踊りで遭つたら目に物見せてやらうといふ事になり竹槍短刀を用意して盆踊りに行つたもので、午後九時頃頃見覚えのある吉田、鈴木等に出遭つたのである喧嘩を演ずるに至つたのである

## 泥酔者轉落

石城郡小名濱町字橋本小野徳次み外して轉落し左脚を離れ骨部所有貨物自動車運轉手宮城折し平上田醫院で股から切斷し縣伊具郡北郷村豊田勝利(二三)で治療中である。

盆踊りの連中が死者を出した程宮地内を通行中泣き叫んでる大喧嘩を演じた原因について子供を發見し身許不明のため平は植田署で目下取調中である署へ送りとどけたが、右は同村が、過般渡邊村上釜戸の諏訪神綴炭坑夫由井田忠藏長男義雄(社典の際前記の一團は盆踊り四ツ)と判明八日朝家人に引渡に至り口論を始めたが大事に至らず物別れとなつたもので植田町の松田、高木、高木、秋山の四名等はそれを遺恨に思ひ九日夜の盆踊りで遭つたら目に物見せてやらうといふ事になり竹槍短刀を用意して盆踊りに行つたもので、午後九時頃頃見覚えのある吉田、鈴木等に出遭つたのである喧嘩を演ずるに至つたのである

## 磐城丸が 秋刀魚調査 價格協定

縣水産試験場の磐城丸は八日小石城木炭は隣縣茨城を初め東京名濱北東二百四十五哩の海區で千葉、埼玉方面に移出され石城鯉千二百尾を漁獲したが更に二山間部の大なる資源となつて千尾内外を釣つた後歸港する旨が目下需要期を控え生産者と打電あつたが、今日を以て鯉漁問屋筋との間に値段の協定中を打ち切る來る十四日頃北海道方面あり十月月上旬から出盛期となる面における秋刀魚群探險に出動も昨今の相場は雜物並五十五圓極上六十圓見當である。

## 列車から振落さる 七十六歳の老人惨死

平町字南町石川鹿次(七六)は去年平均では七八分減少を増した。八日茨城縣石岡町石岡驛長を是がため今後の悪天候候持續に依してゐる長男喜一宅に赴くため折角持直したと見られた午前五時二十分平驛發列車で出同郡稲作實收は平年に比し如何發し途中水戸驛に下車し九日午に三時九分水戸驛發上り准急行第二六〇號列車で石岡町に向ふ途中茨城縣東茨城郡中妻村赤塚内原間でデッキから振落され頭部を粉砕惨死を遂げた。

## 裁判劇 白痴の弟殺し

東京各新聞に報導された事實裁判劇『白痴の弟殺し』の實演を平館に上映される事となつた。東京劇壇の雄木村正夫一行男女優十余名は午前十時三十分の列車にて華々しく來平した、十日より四日間開演する由である

## 平町人事

▲結婚  
赤井村西小川松崎頼母(二八)平町橋本小路大河内アイ(二二)三、朝鮮慶尙北道大邱府竹内直一(三四)同朝鮮居住平町南町高橋リキ(二七)、平町一丁目佐藤喜七(二四)四倉町新町松本マサ子(二三)、  
▲死亡  
長橋町松本玉江(一ツ)、岐阜縣大垣市藤町當時平町南町柳よし(三三)

**帽トフソ**  
**ダンチンハ**

は意用御の秋の様皆

子帽

**帽子!!**

折中一ワフ 秀優産國  
錢十八圓三(製毛兎)  
錢八十四折中價特

**ヤルツ**  
〇四一電 四平

◆化畫映の◆作名的界世・クルマル・アリマ・クツリエ◆

**西部戰線異狀**

名著の映畫化

實演と世界的名畫の公開!!!

名余千八場登他・氏ズーヤエ・スイユリ・氏ムイハルオウ・ズイル・氏イレ・ンヨジ  
秋の此?かるるてつとを度感るな何如に件事〇〇は國某今!!て見を畫映の此!!民國我よめ  
大州歐はれみ願 !!いまるなばねは思を時の〇〇き可る來と念信るた固確は民國我りたあに  
。だのたつあがり語物きなり極壯勇斯如はに戰敵の佛獨部西戰

てじ投をと用費と利權な大莫は館當るす懸飛てへ捕を的端尖の味與衆大と新更の分氣に常  
を判公の判裁實事の此てし聘招を 黨一夫正村木.....雄の壇劇都帝

**奥・演・白・痴の第一殺**

件事人殺族血の工女範模る知に導報の聞新?罪無?罪有

十日より四日間限  
料金二十錢  
平館

鼻の薬 チクノール

平五 山野邊藥局

**腸胃**

淋病 婦人病 淋病 淋病  
皮膚病 淋病 淋病 淋病

院醫科 腸胃 村松  
(七〇一話電) 町 南 町 平

詩元巨大庭大

**磐城無盡**

百開ヨリモ使ツテ驚クナカレ

**家傳腫物湯**

のんで効く  
はれ物の妙薬

主一 面疔 乳の腫れ 指のはれ 林巴腺の腫れ  
二 耳鼻のおでき 骨膜炎 筋炎 物手術の前  
後 効一等よし

◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き  
痕を残さず美容上最適の治療劑なり

定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢

店約特  
腫物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野 健生堂

平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店  
平町三丁目 宇佐美藥店 植田町 松本藥店  
湯本町 岩瀬屋藥店 富岡町 莊野藥店

レコード破りの石炭大特賣

磐城炭礦二等炭

正味十貫及一俵金卅錢也

「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は  
此度超破格の格安石炭を販賣開始致します  
値が安くとも品は悪くはありません  
磐城炭礦の産分の大堀出物です、品物の無くならない  
中に御注文下さい

◎配達は一俵より致します

御注文は  
電話三三七番へ

平 停車場前  
阿部石炭商店

小鍛治式 用ムシカマド

燃料節約カマド小賣定價

手數省除	一升焚	二圓五十錢
	二升焚	三圓五十錢
	三升焚	四圓五十錢
	四升焚	五圓五十錢
火災防止	五升焚	五圓五十錢

百開ヨリモ使ツテ驚クナカレ

福島縣平町三丁目  
小鍛治商店  
電話三三三番

**貸切御用命**

三井自動車部へ

電話六八五番

乗合は 好間合戸澤渡方面行

**安齊外科醫院**

元赤心堂病院跡

電話四七五

入院隨意(自炊の便あり)

**生花教授**

家元龍生派池坊

生花、盛花、投入、自然

營業では御座いませぬ趣味で御相手致し度うございます

平町仲町三  
華道教授 天水庵 岡田華悦

**度量衡計量器**

吸入酸素器

關内藥局

電話四〇番